JISA 低炭素化社会実行計画 結果報告

一般社団法人 情報サービス産業協会 ビジネス基盤強化委員会 環境・データセンタ部会

1. 産業構造審議会の結果

産業構造審議会 産業技術環境分科会 地球環境小委員会、流通・サービス WG (座長:中上 英俊 株式会社住環境計画研究所 代表取締役会長)が、平成 26 年 12 月 22 日、経済産業省において開催され、JISA (報告:環境・データセンタ部会長 増永 直大 野村総合研究所)を含む 10 団体より、2013 年度の低炭素化社会実行計画に関する取り組み状況について報告があった。

JISAでは、低炭素化社会実行計画を推進しており、75 社の協力の下活動している。また、目標を「業界全体として、2020年度において、エネルギー消費原単位(エネルギー消費量/床面積)を、基準年度(2006年度)の水準から 2%削減する。また、データセンタにおけるエネルギー消費原単位(PUE(電力使用効率))を、基準年度(2006年度)の水準から 5.5%削減する。」としている。

13年度の結果報告では、オフィス部門については、2012年度からは原単位で増加しているが、2012年については、電力需給問題の影響で各社が積極的な節電に取り組んだ結果であり、基準年度との比較では、原単位で9.9%の改善されており目標水準に達成されている。オフィスの省エネに成功している企業の事例を継続的に広く公開することにより、さらなる省エネを目指すとあった。また、データセンタ部門については、基準年度と比較して、原単位あたりで8.4%減と目標を達成水準にある。これは、仮想化技術によるサーバ統合を進めるとともに、データセンタ設備の効率化を行い、エネルギー利用効率の向上に努めた結果であると報告された。

表 1 JISA 低炭素化社会実行計画 調査結果

目標水準	2013年度実績(基準年度比)	CO2排出量	CO2排出量
	()内は、2012年度実績	(万t-CO2)	(前年度比)
【オフィス部門】 ▲2% 【データセンタ部門】 ▲5.5%	【オフィス部門】 ▲9.9%(▲15.4%) 【データセンタ部門】 ▲8.4%(▲5.4%)	88.70	23.8%

なお、当日の発表資料については以下 Web ページに公開される。

http://www.meti.go.jp/committee/gizi_1/14.html